



唯仏の智見

新井俊一師



(以下の文は『慈光』誌(1949年7月号)に掲載された近角常観師(1870-1941)の講義録「唯仏の智見」を新井が少しばかり要約したものです。)

阿弥陀仏の広大な浄土はしばしば大海や虚空に喩えられます。仏身も無限であり、その顔容は人天の遠く及ぶところでない、と言われてています。

一方、私たちは数え切れない壁や制限の中で住んでいます。家族問題、経済問題、隣人や友人との関係、異性との関係などで、様々な問題や挫折を経験します。他人のためと思ってしたこと壁に突き当たり、他人を恨んだり、世を恨んだり終いには自分を恨んだりします。

私たちは、自分の住むこの世界よりもずっと広大な世界に出遇わない限り、こういった苦しみから自由になることはできません。それは仏様の慈悲の働きによって可能になります。仏様は私たちをこのような惨めな状態から救うために本願を建ててくださいました。しかし、慈悲の働きをいろいろ考えて信じなければならない、と言うわけではありません。少なくともそれは仏教の信仰には含まれない要素です。

大切なことは仏の慈悲の働きに目覚めることです。これについて親鸞は「弥陀五劫思惟の願をよくよく案ずれば、ひとえに親鸞一人がためなりけり。さればそくばくの業をもちける身にてありけるを助けんと思し召し立ちける本願のかたぢけなさよ」(『歎異抄・後序』)といい、また「親鸞におきては、ただ念仏して弥陀にたすけられまゐらすべしと、よき人の仰せを蒙りて信ずる外に別の仔細なきなり。念仏はまことに浄土に生まるる種にてやはんべらん、また地獄に落つべき業にてやはんべらん総じてもて存知せざるなり」とも言っています。親鸞の言おうとしていることは、戒もたもてず、行もできない自分のような愚か者が、よき人法然聖人のお導きで仏の広大な世界に入ることができたのだ。私は念仏で救われたのだから、あなたもできるだけ早く念仏に帰依しなさい」と言うことです。

私、近角、も言うのです「私も念仏、南無阿弥陀仏、で救われま

6月の予定

- 7日 10時 別院先亡者追悼法要
カート・ライ師 恵光寺
10時45分 日本語プログラム
- 14日 10時 ダーマ・スクール
アワード・サービス
ダーマ・スクール最終日
10時45分 日本語プログラム
DS主催 ポットラック・ランチ
- 21日 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム
- 22-26日 KSP
- 28日 10時 総長・輪番忌法要
10時45分 日本語プログラム
- 4日 1時半 日系マナー法要
- 18日 1時半 日系マナー法要
- 23日 10時半 敬老ホーム法要

した。あなたも念仏をして、仏の世界にはいりなさい」と。今朝、ある人が私に「どうも感激がないでいかぬ。こんなことではいけぬ」と言いました。私はその人に「君それは芝居というもんだ。親はかくかく心配しているのであるから有り難く思わにやいかぬと思うているようなもんで、変なものである。それは君の方でかってに親心を想像しているのであって、親は喜びも安心もなされはせぬ」と言いました。親がせっかく言うてくださるからには、こちら少しはどうかよくせにやと幾分でもこちらから出すつもりでいる間は、まだ本当に親心が分かっていないのです。

それでは感激はなくてもよいかと言えば、なくてもよいどころの騒ぎではありません。それを気の毒に思っていてくださるのです。そういう私たちを仏はかねてご存じで、そういう私たちに大慈悲を持ってくださるのです。

そこでまたその人が言うことには「そう言うてくださるからには、少しは感激もありそうなものに！」とおっしゃるかも知れぬが、「何を言う。君のそんな甲斐性があるなら、何もあわれではない。その落ちるより道のない汝の心根が哀れであるから、この親は永劫見捨てぬのであるぞ！！」と言いました。

私たちはいつも自分中心で、自分が善い、お前が悪い、とばかり言い合っていて、親のご恩は沙汰なくしています。私たちは払いきれぬ借金をこしらえながら、ああだこうだと、自分勝手ばかりしていて、親のご苦労は何とも思っておりません。まことに人生、ああだのこうだのと言っているが、仏は大覚の境地にあって、種々善行方便して、迷える我らを導いていてくださってお休みになる時はないのです。

先生の略歴: 相愛大学名誉教授、文学博士 (ハワイ大学)、浄土真宗本願寺派教師。

新井俊一先生来沙のご案内

別院時報でいつもブログを載せさせて頂いております新井俊一先生が8月2日から6日までシアトルにこられセミナーなどの機会を頂く予定です。楽しみにお待ちしております。



会長の挨拶

別院理事会 会長 森久保ゆきお

夏が近づいてきました、会員の方々もキッツ・サマー・プログラムと盆踊りというシアトル別院の2つの大きなプログラムの準備を始めています。2つの機会に私たちはコミュニティーにドアを開け日系であるルーツを喜び合いましょう。これらはとても手のかかる大事業ですがコミュニティーへの返還ということではとても大切なことです。

これらのプログラムに係わって下さる会員の方々やご友人たち、そして私たちのミニスターの先生がたにもサポートして頂き感謝します。皆さんの多大なるご奉仕の時間があって出来るのです。お手伝いくださる方々もご存知のことと思いますが、これらのプログラムによって文化の認識、感謝が子供たちや大人に伝わり、コミュニティーと一緒に笑い、遊び、踊る機会を提供し—それは、喜びです。ダーナをありがとうございます。

今年もお盆の行事に参加して下さい。イベントのカレンダーにお参りや踊りの練習の日付と時間が掲載されます。また盆踊り期間には多くのご奉仕が必要です、特に7月18日と19日には皆様にお世話になります。また、このイベントをご家族、ご友人にお知らせ下さい。この2日間のイベントに出来る限り多くの方に集まって頂きたいと願っています。出来る範囲でお手伝いをお願いします。 合掌

ダーマ・スクール

ダーマ・スクール最終日は6月14日です。当日の法要では皆勤賞や高校、大学の卒業祝いです。その後、DSのポットラック・ランチが開かれます、皆様一品お持ちくださり参加して下さい。

先月 17 日の降誕会法要の後に DS の生徒たちが敬老ホームを訪問し、お経、2 曲のガーサ、お焼香、など法要を勤め、レジデンスの方々にギフトを差し上げました。今年はボーディー・アンサンブルが特別な演奏を披露しました。

9 人の DS 先生たちは 4 月 24 日にロス・アンジェルズにて行われた 2015 年度の全米 DS ティーチャー・コンフェレンスに参加。小谷まさお名誉開教使の基調講演など充実した週末であった。夜のバンクエットではコニー・尾関チンとティーナ・コーが 10 年の貢献を認められた。ほか詳細は英語面に。

*** 多くの写真が英語面にあります。日本語面は紙面の数に限りがありますので英語面をご覧ください。**

女性のセミナー

第四回を迎える女性のセミナーは今年も 10 月 3 日に予定しています。その日をセーブしておいてください。今年はおードー・インスティテュートよりリンダ・アンダーソン・クレッチさんを招いております。彼女は日本の精神療法である森田療法と内観療法を教えておられます。

また、シカゴ仏教会よりパティ・ナカイ師をお招きしています。

今からとても楽しみです。詳細はおって案内されます。今年も意義あるセミナーとするためにコミティーは色々なアイデアを出し合っています。コミティーにて協力してくださる方はアイリーン後藤までお知らせください。

無くし物について

Lost and Found の箱がジムのステージにあります。中を確かめて下さい。傘、帽子、ジャケット、めがねなどがあります。この箱に残された物は 6 月にチャリティーに持って行きます。お袈裟とケースなどを無くされた方は事務所までお知らせください。

婦人会便り

会長の挨拶

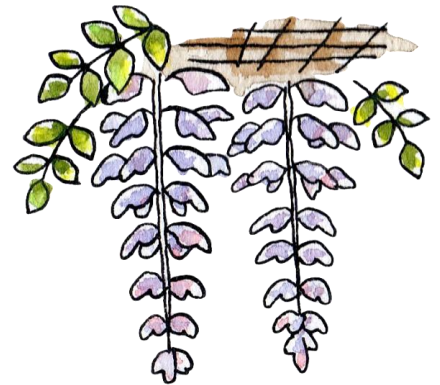
馬場ジャネット

FBWA 会議とその代表者会議： 5 月 9 日、私達 2015・2016 FBWA 計画委員はヤキマ仏教会に於いて、アイダホ、オレゴン、タコマ、ホワイトリバーそしてヤキマの NW 教区のメンバーとミーティングを持ち、それぞれの報告を仕合い 10 月 10 日に開かれる代表者会議の最初の計画はほとんど仕上げる事ができました。この代表者会議のスピーカーには、梅津総長と BCA 顧問である小畑師のお二人が計画されています。およそ 100 名の代表者の出席が予定されているこの会議は、タクイラ市の ダブル・ツリー・スイーツ で開かれます。この会議の受け付けはすでに始まっています。

NW 教区婦人会はこの FBWA のそれぞれの地区からの代表者をお迎えすることを楽しみにしています。

盆踊り； 婦人会実行委員では、手芸品等（着物、ゆかた、ハッピー、髪飾り等）盆踊りのブースで販売する商品作成の為にプロジェクトを計画しています。4 月には清水ダーリンさんが和紙による、アイリス・アイ・クラフトのクラスをもたれ、このカードはきれいに包装され他の手芸品と共にブースに置かれ販売される予定です。この夏、別院の盆踊りは 7 月 18（土）19（日）に予定されています。

朝食を昼食に、ベーク・セール； 3 回目の婦人会ファンドレイズは 5 月 17 日に行われました。卵、ソーセージ、パンケーキ、御飯、味噌汁など和洋折衷の朝食が婦人会メンバーの協力のもとに賑やかにサービスされました。朝食サービスと並行してベークセールも行われました。前年に引き続き仏教会メンバーの方々には皆さま御協力下さり本当に感謝しています。ありがとうございました。



広島県からのお客様； 6月1日月曜日、カナダでの仏教婦人会大会出席のあと、42名の広島県備後地区の方々がシアトル別院にお参りに来られます。わずか2時間の訪問ですが、カストロ先生と私達婦人会では、ささやかな歓迎会と短いサービス、別院の案内をしたいと思っています。婦人会メンバーの方の中には広島を故郷とされている方が多々いらっしゃいます。お迎えするのを楽しみにしています。
お内陣お磨き； 4月、6灯の菊輪灯（ランタン）はきれいに磨かれてまたお内陣に飾られました。竹田園枝さんをリーダーに14名のメンバーの方々が、ゴム手袋をしてランタン（たくさんの小さなピース、大きな彫り物のあるパーツ）を丁寧に磨き、そして木綿の手袋に替えまた元通りに組み立てお内陣に掛けられました。毎年のお磨きは注意深く取り扱われ完璧に終わられています。本当にお疲れ様でした。再び、光り輝くお内陣にお参りすることができます。

宗教部委員； 宗教部委員の方には年間を通して日曜サービスを始めいろいろの行事にお世話になっています。グローブ 芙美子さんには長い間、婦人会行事、別院の特別行事等のプログラムの作成をしてもらっています。彼女のコンピュータースキルによって婦人会行事のプログラムのカバーは作成されています。島田シェリーさんには、夏期期間中、毎週サンデーサービスの進行の責任者として助力してもらっています。私達は仏教会の行事や催しものを宗教部委員と共に、サービスがスムーズに進行するように準備をしています。婦人会メンバーの仏教会の活動へのサービスは勿論、敬老や日系マナー、そして公共団体へのサービスを大変感謝しています。共通の目標に向かって 課せられた仕事を成し遂げる事、それが私達のゴールです。 合掌

今月の行事予定

5月30～31日	世界仏教婦人会大会（カルガリー）
6月7日	別院仏教会先亡者追悼法要
6月7日	婦人会理事会
6月22～26日	キッズサマープログラム
6月28日	Bishop& 輪番、メモリアルサービス
6月28日	婦人会役員会

通信書記（日）寺田鈴子 提出

会員部より

別院維持会会員の年度会費は70才以上は\$250（\$500ご夫妻）、70才以下は\$300（\$600ご夫妻）です。これは別院の維持に対しての最低額になります。分割でも払えます、事務所までお申し出下さい。今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。

7月の主な予定

6, 7, 8, 9, 13, 14日	盆踊り練習 7時半—9時
11日（土）	お盆セメタリー・サービス マウント・プレサント（12時） ワシントン・メモリアル・パーク（1時）レーク・ビュー（3時半）
12日（日）	お盆・初参りサービス（10時）別院、 お盆セメタリー・サービス エバグリーン・ワシヤリ（1時）サンセット（3時）
16、17日	盆踊り準備
18、19日	シアトル盆踊り
24—26日	NWYBL リツリート